

教育会だより

平成 29 年 8 月 31 日

4

公益社団法人 諏訪教育会

会長 藤木 一弘

<特集! 教育会研修旬間 ~創造と協調~>

会員と地域の方々と学び合った 夏の研修旬間

今年度は25の研修講座が開かれ、延べ人数にして700名を超える参加がありました！
各講座の成果等をご報告いたします。

諏訪教育会HP <http://www.suwa-k.or.jp>

委員会・教育研究会 日時・場所	実施内容	成果と反省・参加者の声	参加者数		
			会員	一般	全体
教育博物館委員会 (諏訪理科研究会) 7月22日(土) 7:00 ~ 11:00 霧ヶ峰八島湿原 (八島ヶ原展望台 八島ヶ原湿原遊歩道 旧御射山遺跡)	霧ヶ峰自然観察会 ・植物・鳥類・地形・気象 ・高層湿原について ・旧御射山遺跡 	今年は1週間遅く実施した。7月20日前後が花を見るにはよい時期である。リピーターの方もいらっしゃるなので、毎年観察会を続けられるように準備していきたい。 【参加者の声】 植物の説明はもちろん、地学や社会科のお話も聞いてよかったです。霧ヶ峰を総合的に知る機会となりました。来年もまた参加したいです。	31	65	96
島木赤彦研究会 7月29日(土) 14:00 ~ 赤彦記念館 8月27日(日) 13:00 ~ 赤彦記念館	実践発表・意見交換 「中学生が短歌を創作すること」 富士見中学校 堀内 明彦先生  島木赤彦研究大会 島木赤彦文学賞表彰式，総会 講演会 講師：一ノ瀬里香様	実際に短歌を創作したり選者として活躍している方，山梨県の高校で講師をされている先生も参加していただき，貴重な意見をいただいた。参加者が少ないので，内容や実施時期を検討したい。 【参加者の声】 指導力不足などを端的に指摘していただき，発表者が一番学んだ研修会となった。 正岡子規から伊藤左千夫，赤彦へとつながる系譜の研究が大変興味深かった。	2	4	6
図工・美術委員会 (美術教育研究会) 7月29日(土) 9:00 ~ 11:00 諏訪教育会館	親子ワークショップ「色々紙コップ」 ・たくさんのカラー紙コップを思いのままに並べたり，積んだり，組み合わせたりして楽しみました。 参加児童・保護者 ・低学年・中学年・高学年に分かれ，紙コップを材	身近な素材である「紙」を材料にワークショップを企画した。保護者の方々には，活動する中で子どもたちの造形の意図を感じていただくようお願いし，一緒に楽しんでいただいた。最後に，参加者全員の作品がつながったことで，会場全体が造形を通して一体感を感じることができた。	8	74	82

	<p>料に、自分のイメージを大切にしながら造形活動を楽しんだ。 教育会会員</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもたちと一緒に造形活動を楽しんだり、子どもたちとの会話から活動の意図を感じ取ったりしながら、日常の図工科、特に造形遊びにおける指導と評価を考えた。 	<p>今年材料カラー紙コップは、貸出材料として各学校に貸し出していくので、多くの学校に利用してもらいたい。</p> <p>【参加者の声】 いろいろな色の組合せをしたら明るくなった。工夫をすると変化するんだなと思った。 (一般参加 5年生) 同じ紙コップなのに、一人一人の個性が出ていて、見ても楽しかった。 (一般参加 保護者)</p>			
<p>諏訪共育ちの研究会 7月29日(土) 9:00 ~ 16:30 諏訪教育会館</p> 	<p>コーチング研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コーチングスキルの理論について ・参加者同士でのロールプレイでコーチングを学ぶ <p>講師：山口吉孝 様 (株)アクト 代表取締役</p>	<p>子どもとの関わり方はもちろん、自分自身の生き方についても考える機会になった。今年度で研修は最後にする予定。</p> <p>【参加者の声】 今までの私は対象者の話を聞いてアドバイスしていくことがよいと思っていましたが、対象者が話したいことを聴くことが大切。自己肯定感を高めるために今自分がどのような関わりをしていくべきか、方向が見えました。</p>	9	8	17
<p>道元と教育実践を語る会 7月29日(土) 13:30 ~ 17:20 茅野市 検校庵</p> 	<p>読み合わせ会・講演会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読み合わせ会 「正法眼蔵随聞記」 一 3 学道の人、衣食を貪ることなかれ 担当 豊平小学校 伊藤 如騎先生 ・講演会 (演題：響き親しむ) ・座禅会と法話 (検校庵ご住職) 	<p>元教育会会員の方々や、学校で支援員としてお勤めされている方々など、幅広く参加をいただいた。それぞれのご経験やお立場からお話をお聴きできるのは、この会ならでは。質の高い研修ができたと感じた。</p> <p>【参加者の声】 私自身の都合で子どもたちに行動を強いているのではないかという自問自答をし、何よりも「子どものため」になるように、これからは考えていきたいと思いました。</p>	8	4	12
<p>諏訪哲学会 7月29日(土) 9:00 ~ 12:00 法華寺</p> 	<p>夏季参禅研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・坐禅 ・法話の拝聴 ・読み合わせ会 宗教と非宗教の間 (岩波文庫)西谷啓治著 「禅の現代的意義」 	<p>法華寺のご住職から坐禅についてご指導いただき、坐禅を終えた後は、どこか心とからだが生き返ったような、心地よい時間になった。</p> <p>【参加者の声】 「doing」と「being」の話があったが、教育はどうしても「doing」に目が向きがちになる。しかし、存在そのものを受け入れる自然のように、私たちは子どもにどう為すかではなく子どもにどう在るか、つまり「being」を大事にしたい。</p>	5	5	10

<p>諏訪美術教育研究会 7月30日(日) 31日(月) 9:00~17:00 諏訪教育会館</p> 	<p>裸婦絵画講習会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1日目 5分間クロッキー (立ちポーズ, 座りポーズ各2回ずつ) 20分ポーズ決めをして12ポーズ ・2日目 前日と違うポーズで12ポーズ, 講評会 	<p>プロのモデルさんを招いて開催できることは、本格的な絵画研修として大変有意義である。また美術教師として作品を制作することはできても、一般の方も含めお互いの作品を見合って研修を深める機会はありませんので、その点からも有意義な研修となった。</p> <p>「とても参加しやすい」と、数年前から一般の参加者が毎年参加してくれるようになり、公益性のある研修になっていると言える。</p> <p>【参加者の声】 普段、絵を描く時間も気持ちの余裕もない毎日なので、描くことだけに集中できる貴重な場となっている。</p>	6	8	14
<p>諏訪国語教育研究会 7月31日(月) 8:00~11:30 文学散歩 14:00~16:00 講演会</p> 	<p>文学散歩・ワークショップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文学散歩 故竹村良信先生の奥様, 澄子先生とともに歩く文学散歩。今回は霧ヶ峰の八島ヶ原湿原に出かけ, 八島のかきつばたのお話等をお聴きした。 ・講演会(ワークショップ) 信州大学教育学部教授の藤・森裕治先生による, ワークショップ中心の講演会 	<p>文学散歩では会員以外の方の参加も得られ、良い研修となった。しかし講師の澄子先生のお歳を考えると、来年度以降のあり方を早めに模索していく必要を感じている。</p> <p>【参加者の声】 諏訪の名所をめぐるという点は、とても嬉しく、おもしろいものでした。その場所で、それに関わる伝説を聞くことができ、イメージが広がってよかったです。</p>	33	3	36
<p>諏訪書道研究会 7月31日(月) 9:30~15:00 諏訪教育会館</p> 	<p>段階別個別講習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学年の毛筆書写の指導方法の講習 ・初心者から上級者までの段階に応じた研修 ・楷書, 行書, 草書, かなの練習 	<p>都合のつく時間に参加可という自由度のある研修計画であったためか「参加しやすかった。」という声をいただいた。来年度も個別講習を中心に自由度を持たせた参加形態で計画を立てていきたい。</p> <p>【参加者の声】 自分でも書いてみることによって、子ども達にもコツやポイントを伝えやすくなりました。夏休み明けの見通しがもてました。</p>	9	5	14
<p>登山の菜委員会 7月31日(月) 東部中学校集合5:30 - 桜平発6:15 - 夏沢鉱泉着7:00 - オーレン小屋着8:00 - 硫黄岳着10:00(昼食) - 夏沢峠着11:45 - 根石岳着13:00 - オーレン小屋着14:00 - 夏沢鉱泉着15:20 - 桜平着16:10 - 東部中着・解散16:40</p>	<p>初心者のための登山研修</p>	<p>本年度2回目の実施で、参加者も増え、充実した内容となった。</p> <p>研修週間の全体の動きを待っていると、各校への紹介が遅くなり、先生方の夏休みの予定と当たってしまいやすい。特に中学校の先生方は部活動もあるので、6月初旬には各校へパンフレットを配りたい。</p> <p>【参加者の声】</p>	10	0	10

	<ul style="list-style-type: none"> ・途中、歩き方やコースの注意点などを確認しながら歩いた。 ・登山の菜を利用しながら植物や火口跡、八ヶ岳の地質なども学習した。 	<p>中学生が登るルートとほぼ同じルートで、解説していただきながらの登山でとても勉強になりました。自分が中学生の時の登山が雨で楽しい思い出ではなく、登山に対してネガティブなイメージがありましたが、今回は山を楽しむことができ、良いイメージに変えることができました。</p>			
<p>体育・保健体育委員会 7月31日(月) 9:30～11:30 原村内藤ペンション テニスコート</p> 	<p>ネット型(硬式テニス)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・より幅広い運動経験をさせるために、「対人ネット型」である「テニス」を教材化するとしたらどうするか? を考える。 ・参加者一人一人の硬式テニスの技能を高められるようにする。 	<p>講師の清水先生に適確な指導をして頂いた。来年もお願いしたい。</p> <p>暑い平地とは違い、高原の心地よい風を感じながら運動に親しむことができた。先生方の親睦も深められた。来年も、この研修を行っていきたい。</p> <p>【参加者の声】 初めて参加をしましたが、久しぶりに「テニスをやりたい」と、思い参加させていただきました。そして、高原の風を感じ、心地よい汗を流すことができました。</p>	20	0	20
<p>社会科教育研究会 (社会科委員会) (地理教育研究会) 7月31日(月) 8月1日(火)</p> 	<p>臨地研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・牛越製作所、ツノワザおみや、山城肉店、シルファクトおみや、ソテカ/カク工房 <p>授業実践報告会 (岡谷田中小学校にて)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡谷田中小学校5年生の実践 ・下諏訪社中学校2年生の実践 <p>講演会「新学習指導要領『社会』の改善点と工夫のポイント」</p> <p>講師 帝京大学教職大学院教授 澁澤 文隆 先生</p> <p>授業構想検討会</p>	<p>多くの先生方に参加していただけた。社会科教育研究会員・教育会会員以外の方にも参加していただけるよう、PR方法等を工夫したい。</p> <p>【参加者の声】 「ものづくり岡谷の再発見」という明確なテーマのもと、企業を中心に見学が出来、実りある一日でした。岡谷に企業群があることの利点(企業間の連携が当地だけで完結する)製糸業に連なる歴史や伝統を改めて学ぶことができました。「地域に若者を残す」というある企業の社長さんのお言葉から教育との接点も学びました。</p>	21	1	22
<p>算数数学研究会 (算数数学委員会) 7月31日(月) 8月1日(火) かんぼの宿 諏訪</p> 	<p>夏季研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月例研修 模擬授業 ・単元テストを作ろう ・県算数数学教育研究会 県大会提出レポート検討 ・サイコロトーク ・講演会 講師：石田淳一先生 (横浜国立大学教授) 演題 主体的対話的学びを促す授業作り ・教育課程指導案検討 	<p>研修後に「勉強したことが多くて頭がいっぱいです」と答えてくれた方がいた。また、研修会場を片付けたのに、授業の検討を続けている熱心な先生方もいた。充実した研修になったことが伺えた。</p> <p>中央の情勢を学んだり、日頃の悩みを授業改善へ生かしたりする欲をかいた研修であった。研修内容のバランスと質を改善し、研修旬間に集中させるのではなく1年間通して内容をうまく配置していきたい。</p>	31	1	32

<p>教養委員会 7月31日(月) 9:00 ~ 11:30 諏訪教育会館</p> 	<p>紙工作を楽しもう!</p> <ul style="list-style-type: none"> ・切り絵 ・ペーパークラフト ・メッセージカード ・モビール などの紙工作 <p>・講師：鈴木 清先生 (元富士見中学校長) 他2名</p>	<p>今年度は牛山先生のご尽力により、夏休み前、各学校に研修案内を出していただいたおかげで、例年と比べ多くの小学生親子の参加があった。参加された保護者の方からは、「夏休みの工作を完成するために参加した」といった声が寄せられた。地域の皆様にも参加していただける研修を今後も開催していきたい。</p> <p>【参加者の声】 私は工作が好きなので、すごく楽しかったです。またやりたいです。楽しみにしています。自由にできることが良かったです。</p> <p>(一般参加 小3)</p>	1	3	16	29
<p>諏訪道徳教育学会 (道徳委員会) 8月1日(火) 9:00 ~ 12:00 諏訪教育会館</p> 	<p>道徳の教材研究 教育講演会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・玉川小学校の 学習指導案検討 ・丸山和夫先生ご講演 (長野県道徳教育学会会長) <p>「子どもと共に歩む道徳の学習」 ~ 特別の教科道徳 小学校実施に向けて ~</p>	<p>講演では、道徳の時間の教科化についての背景や実践に生かせる授業構想について聞くことができた。講演の最後には、実際の資料を使って授業を考える演習もあり充実した講演内容だった。</p> <p>【参加者の声】 参観した授業について、先輩の先生方のお話をお聞きすることで、自分にはない視点や角度から授業をとらえなおすことができ、学びの良い機会となりました。</p>	1	0	1	11
<p>諏訪理科研究会 8月1日(火) 8:00 ~ 12:30 坪庭・北横岳</p>  	<p>諏訪自然学</p> <ul style="list-style-type: none"> ・坪庭・北横岳周辺の植物・地形・動物・気象について <p>・講師：白鳥保美先生 (中洲小学校長) 自然研究部の先生方</p> <p>ゴゼンタチバナ</p> <p>北横岳山頂の 凝灰角礫岩</p>	<p>昨年度は、車山周辺における自然観察を実施した。本年度は、坪庭・北横岳周辺に場所を変え、新たな諏訪の自然にふれられてよかった。来年度は、入笠山もしくは守屋山周辺の自然観察を計画したい。</p> <p>本年度は、郡外の先生が1名参加された。教育会HPの案内を見て応募されている。また、諏訪理科研究会員以外の先生方(英語科、事務の先生)の参加があった。来年度も呼びかけやPRを丁寧にしていきたい。</p> <p>【参加者の声】 縞枯れ現象、ゴゼンタチバナ、凝灰角礫岩等初めて知る植物名や岩石名など新鮮であった。北横岳山頂で火口湖が臨めたり、水蒸気によって生まれた凝灰角礫岩を知れたりして大変勉強になった。</p>	1	5	1	16

<p>英語委員会 8月1日(火) 9:30 ~ 12:30 諏訪市文化センター カルチャーホームすわ 調理室</p> 	<p>「英語でクッキング」 講師は諏訪市内でカフェを営むマクナリーみどり先生とパトリック・マクナリー先生ご夫妻。今回はドイツ農家で食べる朝ご飯に挑戦した。 「パウレンフルーシュトゥック(じゃがいもオムレツ)」, 「ザワークラウト風サラダ」, 「ローテグリュッツ(ミックスペリーの冷たいスイーツ)」</p>	<p>【参加者の声】 ・とても楽しく、おいしい料理も食べられてよかったです。なかなか口に出して自分の言葉を英語で伝えるのは難しいですが、聞くだけでも勉強になります。子どもも楽しかったようでよかったです。 ・楽しく料理を作りながら、講師の先生方のお人柄にもふれることができ、英語にも親しむことができ、得をした気分になりました。気軽に英語も料理も楽しめて、よいひとときを過ごすことができました。</p>	13	6	19
<p>福祉教育委員会 (諏訪社会福祉協議会) 8月1日(火) 9:30 ~ 12:00 教育会館大会議室</p>	<p>講演「今なぜコミュニティスクールか」 講師：高木 幸伸 先生 (長谷中学校長) ・事例発表 ・諏訪社会福祉協議会から提案</p>	<p>諏訪社会福祉協議会と連携して諏訪郡内の全学校職員を対象とした研修会として実施することができ、大勢の方に聴講していただくことができました。 パネルディスカッションなど発表の形態も工夫していきたい。 毎年講演の内容がとてもよいので多くの方が参加できるような方法を考えたい。</p>	10	26	36
<p>子どもの本研究会 (図書館教育委員会) 8月3日(木) 9:15 ~ 集合 諏訪教育会館</p> 	<p>絵本美術館見学 <見学場所> ・イルフ童画館 ・小さな絵本美術館 岡谷本館 ・小さな絵本美術館 八ヶ岳館</p>	<p>美術館見学を通して、作家・作品にじっくりと触れることができ、絵本についての理解が深まった。今後、子どもたちに絵本を紹介するときや読み聞かせをするときには、今回感じた作者の思いや地域のことを踏まえて伝えていきたい。 【参加者の声】 さとうわきこさんご本人にお会いすることができ、直接お話を伺えてよかったです。</p>	7	2	9
<p>総合・生活科研究会 8月3日(木) 9:00 ~ 12:00 茅野市青少年自然の森</p> 	<p>炭をおこして、棒まきパンを焼こう(パン作り) ・火起こし体験 ・松ぼっくりや小枝、木の実の炭づくり ~炭のオブジェ作り~ ・炭で焼く棒パン作り 講師：パン屋となりて山田 様</p>	<p>先生方に、総合や生活科の活動に取り入れていただけるよう考えて計画準備をした。一般の親子の参加が多かったので、先生方、一般の方双方ともが十分な研修ができたのか心配になる。来年度は、ねらいをそれぞれの立場に考えて準備をしていきたい。 【参加者の声】 オシャレな炭が案外簡単に作れるのには驚きました。身の回りにある物で難しい作業もなく、これなら家でも作れるなぁと思いました。</p>	12	31	43

<p>音楽委員会 8月3日(木) 9:30 ~ 12:00 諏訪教育会館 大会議室</p> 	<p>楽しい音楽の授業 ・楽しい音楽の授業 「歌唱」 ・楽しい音楽の授業 「音楽づくり・創作」 講師：唐澤史比古先生 (音楽家：合唱指導者 ・作曲家・作詞家)</p>	<p>今年で4年継続して教えて頂いている。講師の先生には、前年度の講習の上に積み重ねる形で実践に生かせる内容を楽しく的確に教えて頂いた。来年度も是非引き続きお願いしたい。 【参加者の声】 周囲を一気に引き込んでしまう唐澤ワールドに、今年も楽しくどっぷりとはまり、楽しい時間はあっという間に過ぎてしまいました。「あらゆるものを育ててしまおう」という唐澤先生の発想に共感します。</p>	26	0	26
<p>幼年教育委員会 8月3日(木) みなと保育園</p> 	<p>保育公開，講演会，演習 ・みなと保育園児のクレヨンによる表現とあそびの場面の保育公開 ・表現にかかわる研修 「幼児の表現の理解と演習」 講師：酒井 重明先生 (湊小学校長)</p> 	<p>午後の講演会は、午前の子もたちの作品を見ながら評価のあり方を学んだり、実際に自分たちでクレヨン遊びを体験したりした。表現と遊びの一体化を身をもって感じる事ができた。研修週間中だと保育園の行事と重なり、参加できない方が何人かいた。日程調整を行いたい。 【参加者の声】 実際に自分で描いてみて「遊ぶ」ことの難しさを感じました。自分でもっと楽しんで遊ぶ経験をしていきたいなと思います。</p>	9	28	37
<p>諏訪史談会 8月4日(金) 集合：教育会館前</p> 	<p>夏季史蹟踏査 「二つの桶狭間古戦場，清洲城をめぐる 織田信長の野望にふれる」 ・桶狭間古戦場公園 (名古屋市緑区) ・桶狭間古戦場伝説地 (愛知県豊明市) ・清洲城 (愛知県清須市)</p>	<p>2月の講演会をきっかけに、この会に興味を持って参加いただいた方が多くおり、たいへん盛況であった。教育会会員の参加が少ない傾向があり、教育会会員の学びの場所としても位置付けていきたい。大型バスの利用による定員の増も検討したい。 【参加者の声】 今まで知っているつもりではあったが、また新たな学びができた。地元のボランティアの方々の、熱い郷土愛に触れることができ、とてもよかった。</p>	8	21	29
<p>情報教育委員会 8月5日(土) 10:00 ~ 11:30 諏訪教育会館</p>	<p>情報モラルに関する 講演会 「LINE の紹介と子どもにネットを使わせる際の注意事項」 講師：宇佐美 瞳先生 (LINE 株式会社)</p>	<p>情報モラルは非常に関心が高く、多くの参加者が集まった。参加者は、ワークショップでも積極的に取り組み、熱心な姿だった。来年度も情報モラルの研修を計画していきたい。申し込みからの期日がだいぶあいてしまい、欠席が多かった。また、駐</p>	16	25	41



車場も混み合ってしまったので、駐車場の事も含め、休みに入る前に最終案内をもう一度参加者に出してもよかったです。

【参加者の声】

日常の人間関係が一番大切だと思いました。このようなモラルを学ぶ機会をこれからも大切にしたいと思いました。

技術・家庭科委員会
(技術・家庭科教育研究会)
8月7日(月)
9:00~12:00
富士見中学校 技術室

DIY ベンチづくりとロケットストーブの製作
・2×4材を使用したベンチづくり
・一斗缶を使ったロケットストーブの製作と実演

開催期日が例年より遅かったため、各校の研修と被らず良かったという意見があった。

【参加者の声】

日常的に使用できるものを作ることができて良かった。指導の先生方も何人かいて、一人一人の進行具合を見ながら手伝ってくれたり適切なアドバイスを下さったり、苦勞を感じることなく完成することができた。

1 4 7 2 1



各委員会・研究会の先生方、今年度の研修の運営をありがとうございました。公益社団法人として、広く地域の方々にも開かれた講座を提供して下さったことに感謝申し上げます。お寄せいただいた、まとめの内容は紙面の関係上割愛させていただいた部分もあります。ご容赦ください。

諏訪へ来たなら 一度は行きたい赤彦祭 10月7日

開催日時 平成29年10月7日(土)

会場 <歌碑説明, 碑前祭> 富士見公園

駐車場は、富士見小学校

小雨決行ですが、雨天の場合、コミュニティプラザに会場を変更します

<講演会> 富士見町コミュニティプラザ 2階大会議室

日 程 9:30~10:00 歌碑説明 (島木赤彦研究会会長 小口 明先生)

10:00~10:45 碑前祭

<移動>

11:00~12:30 講演会 講師:小口 明先生

「なぜ赤彦祭が80年間続いてきたか」

参加希望の先生は、各校代議員の先生方を通じて、教育会事務局へ申し込んでください。

締めきり9月21日(木)

今年は80回の記念祭です。

この赤彦祭は、初任研の校外研修として参加できます。

多くの先生方の参加をお待ちしています。